

自由研削用といしの取替え等業務特別教育参加報告

工学部工学研究科 技術部 実験実習工場・支援グループ

鈴木義和

suzumori@mach.mie-u.ac.jp

1. はじめに

平成22年10月8日（金）に「自由研削用といしの取替え又は取替え時の試運転の業務特別教育」が開催された。労働安全衛生法では、『事業者は、厚生労働省令で定める危険有害業務に労働者を就かせるときは、当該業務に係る安全又は衛生のための特別教育を行わなければならない』と定められており、実験・実習工場の研削盤これに該当し、今回私が参加したので以下の報告をする。

2. 研修内容

日時・平成22年10月8日（金）

研修会場・三重県津市 サン・ワーク津

日程・8:55～9:00 開講挨拶

9:00～10:00 関係法令

10:00～12:00 自由研削用研削盤・自由研削用といし取付け具等に関する知識

13:00～14:00 自由研削用といしの取付けに方法及び試運転の方法に関する知識

14:00～16:50 〈実技〉自由研削用といしの取付け方法及び試運転の方法

16:50～17:00 閉講挨拶

修了証の交付

3. おわりに

午前中に関係法令等の知識を学び、午後から実技をした。参加人数は50名程度で、年齢も若い方が多かったと思う。関係法令では、災害事例を基にグラインダーを使用し、危険な作業や気を付ける部分を学び、法令上ではどのようなようになってるかを学んだ。その後、重要な法令について詳しく学んだ。これを1時間受講した。その後休憩を入れ、自由研削盤について学んだ。研削盤にはどのような種類があるか、どういう使い方をするか、といしの種類や規格の見方、取付け具の使用法等の話聞いた。これを2時間受講した。昼休み終了後、取付けに関する知識を学んだ。適合確認、打音審査、バランスの取り方等学んだ。打音審査では、ひびがある物とない物との音の違いやといしの成分によって音が違う事を実感する事ができた。これを1時間受講した。その後、実技に入った。実技では卓上用電気グラインダーのといしの取替えを一人一回ずつ行ったが、バランスを取ったり、試運転はしていない。待ち時間は、電気ディスクグラインダーのといしの交換を行った。実技は2時間以上行った。これら全ての受講時間は法令上定められている。その後、修了証が交付されて閉講の挨拶があり、自由研削用といしの特別教育が終了した。

今後、実験・実習工場でといしの交換がある時に学んだ事を活かして作業を行っていきたいと思う。